令和９年度　大柿高等学校　県外からの生徒受入実施計画書

≪学校のＰＲポイント≫

○少人数だからこそできる『目が届く』『手が届く』『心が届く』『島の高校』
○瀬戸内の豊かな自然の中で、勉強や部活動が一生懸命にでき、より高いレベルの進学や就職のできる、明るい学校。
○部活動の活性化により、充実した学校生活を実現。

≪受入実施計画の内容≫

県外からの受入人数

２名程度

実施に当たり県外の生徒へＰＲする取組

①基礎・基本的な知識・技能について、習得するところから活用して課題解決できるまでに鍛え、社会で必要とされる資質や能力を育てる授業を行います。
②生徒一人一人の進路実現に向けて、補習体制等、全教職員で組織的な指導を行います。※公営塾（月額 1,000 円）を開設。（月・水・金に２時間）
③共感的な人間関係を育成するとともに、充実した学校生活を約束します。
※部活動の活性化。小規模校でもカヌー部（９大会連続インターハイ出場・令和７年度２名入賞　令和８年度準決勝進出)、その他の部活動も活躍しています。
④江田島市より、公営塾・台湾修学旅行・資格取得・通学（江田島バス）等に対する補助をいただいています。

生徒の住まい，食事等

【住居の形態（下宿、寮等）】
・「下宿」
【受入可能人数】
・２名程度
【月額】
・60,000 円
※江田島市から月 20,000 円（予定）の補助があり、実質負担額は 40,000 円。
【食事の回数】
・朝夕２食（土日含む）
【入居条件】
・通学可能範囲に親戚の家などが無く、「下宿」へ入ることがやむを得ないと判断される場合。
【備考（地元からの補助等）】
・江田島市からの補助金(生徒一人当たり月額 20,000 円（予定))

高等学校ホームページ等ＵＲＬ

【学校ホームページ】https://www.ogaki-h.hiroshima-c.ed.jp